

研究課題別中間評価結果

1. 研究課題名： シグナルペプチド：細胞外微粒子機能の新規マーカー

2. 研究代表者： 澤田 誠（名古屋大学環境医学研究所 教授）

3. 中間評価結果

本研究では、細胞外小胞におけるシグナルペプチドを新規マーカーとして、細胞外微粒子の機能の解明を目的として検討が進められている。

APP シグナルペプチドを強制発現させた細胞から生成した細胞外小胞にシグナルペプチドを同定したことは、研究の基盤として重要な成果である。また、基盤技術開発の観点からは、ホットメルト-MALDI や LMD-質量分析等、分析手法開発・改良について成果が得られている。次のステップとして APP 等のシグナルペプチドを発現させていない細胞から精製した細胞外小胞からのシグナルペプチドを同定することが急務である。また、現状においては、本チーム内のグループ間の連携が不明確であり、細胞外微粒子機能解明の新規マーカーを目指した研究の進捗が遅れている。今後は、これまでの研究に基づき、論文としての成果を早期に出すとともに、医療技術への展開も視野に入れて研究を加速させることを期待したい。また、研究計画およびチーム内の連携体制の大幅な見直しと領域内の他チームとの連携等を強化することにより、研究を大幅に加速することが望まれる。

以 上